

# 野村グローバルボンド投信 Eコース

## 償還運用報告書(全体版)

第20期（償還日2024年8月6日）

作成対象期間（2024年2月7日～2024年8月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。  
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2014年8月11日から2024年8月6日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドグローバル・ボンドCRSクラス受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、高利回り事業債（ハイ・イールド債）を含む世界の債券および米ドル建ての企業向け貸付債権（バンクローン）を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。 各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドグローバル・ボンドCRSクラス受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	野村グローバルボンド投信 Eコース	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドグローバル・ボンドCRSクラス受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドグローバル・ボンドCRSクラス	高利回り事業債（ハイ・イールド債）を含む世界の債券および米ドル建ての企業向け貸付債権（バンクローン）を主要投資対象とします。
	野村マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村グローバルボンド投信 Eコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
	野村マネー・マザーファンド	株式への投資は行ないません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104**（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 分 達 配		期 騰 落		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		分	配	騰	落				
	円 銭		円		%	%	%	%	百万円
16期(2022年8月8日)	11,678		10		9.7	0.0	—	98.9	226
17期(2023年2月6日)	12,070		10		3.4	0.0	—	98.8	210
18期(2023年8月7日)	13,866		10		15.0	0.0	—	98.4	223
19期(2024年2月6日)	15,344		10		10.7	0.0	—	98.4	194
(償還時)	(償還価額)								
20期(2024年8月6日)	15,955.44		—		4.0	—	—	—	159

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
(期 首)	円 銭		%	%	%	%
2024年2月6日	15,344		—	0.0	—	98.4
2月末	15,710		2.4	0.0	—	98.6
3月末	15,986		4.2	0.0	—	98.1
4月末	16,160		5.3	0.0	—	98.4
5月末	16,499		7.5	0.0	—	98.4
6月末	16,647		8.5	0.0	—	98.5
7月末	15,958		4.0	0.0	—	—
(償還時)	(償還価額)					
2024年8月6日	15,955.44		4.0	—	—	—

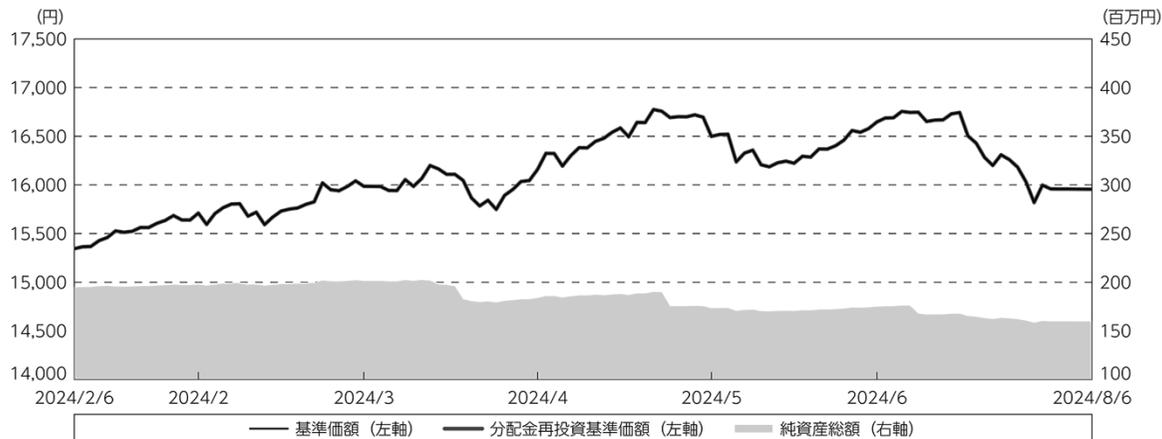
\*騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首： 15,344円

期末(償還日)：15,955円44銭(既払分配金(税込み)：－円)

騰 落 率： 4.0%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年2月6日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の変動要因

基準価額は、当作成期首15,344円から当作成期末には15,955.44円となりました。

- ・ 実質的に投資している、高利回り事業債(ハイ・イールド債)を含む世界の債券<sup>※1</sup>および米ドル建ての企業向け貸付債権(バンクローン)からのインカムゲイン(利子収入)
- ・ 実質的に投資している、高利回り事業債(ハイ・イールド債)を含む世界の債券および米ドル建ての企業向け貸付債権(バンクローン)からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・ 円/投資対象資産にかかる通貨、円/選定通貨<sup>※2</sup>の為替変動

※1 国債、政府機関債、国際機関債、社債など。ハイ・イールド債のほか、新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券(現地通貨建てを含みます。)等を含みます。

※2 選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した通貨を指します。

## ○投資環境

### <ハイ・イールド債券市場>

米国ハイ・イールド債券市場は、当作成期間では上昇しました（トータルリターン・現地通貨ベース）。

インフレの鈍化や労働市場の緩和などをを受けてFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ政策への期待が強まったことなどを背景に、米国金利が低下（価格は上昇）したことから、米国ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

### <バンクローン市場>

米国バンクローン市場は、当作成期間では上昇しました（トータルリターン・現地通貨ベース）。

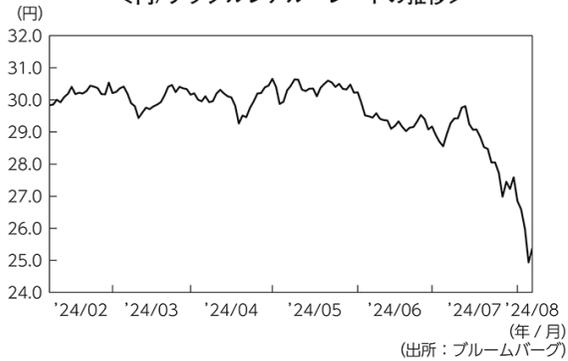
FRBによる金利引き下げ期待が強まったものの、短期金利の水準は今後も高位での推移が予想されることから、変動金利資産であるバンクローン市場は堅調な展開となりました。

### <為替レート>

日本では、日銀は3月の金融政策決定会合でマイナス金利の解除を決定し、さらに7月の金融政策決定会合で政策金利を0.25%に引き上げました。日銀が金融政策の正常化を進める一方で、各種の経済指標から海外景気のぜい弱さが意識されたことなどから、円は主要通貨に対して上昇しました。

メキシコでは、6月に総選挙が行なわれ、与党連合は下院選挙で憲法改正に必要な3分の2以上の議席を獲得するなど大勝しました。次期政権がエネルギー分野などで憲法改正を推し進めて、メキシコの財政を悪化させる可能性が意識されたことなどから、メキシコペソは対円で下落（円高）しました。

<円/ブラジルリアル レートの推移>



<円/インドネシアルピア レートの推移>



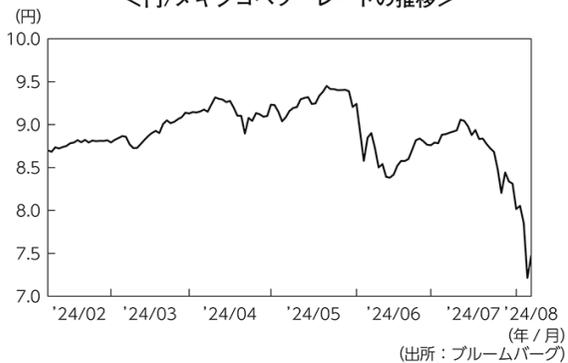
<円/南アフリカランド レートの推移>



<円/インドルピー レートの推移>



<円/メキシコペソ レートの推移>



<グラフについての注意点>

(インドネシアルピアの対円レートは、100インドネシアルピアあたりのレート)

## ○当ファンドのポートフォリオ

### [野村グローバルボンド投信 Eコース (米ドル売り選定通貨買い 年2回決算型)]

[ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドーグローバル・ボンドーCRSクラス] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする[ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドーグローバル・ボンドーCRSクラス] 受益証券への投資比率は、概ね高位を維持しました。

### [ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドーグローバル・ボンドーCRSクラス]

ファンドの償還までに全ての資産について売却等の対応をしました。

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ブロード構成国の通貨の中から、金利水準、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）、流動性等を考慮し、相対的に金利が高い5つの通貨を選定し、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用し、原則として実質的に米ドルを売り各選定通貨を買う為替取引を行ないました。選定通貨は定期的に見直しを行ないました。償還に向けて、6月中に米ドル売り選定通貨買いの為替予約取引とNDF取引の反対売買を行ない、信託期間終了まで安定運用を行ないました。

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・ブロードは、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、現地通貨建ての世界主要国の債券、現地通貨建ての新興国の債券をそれぞれ対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

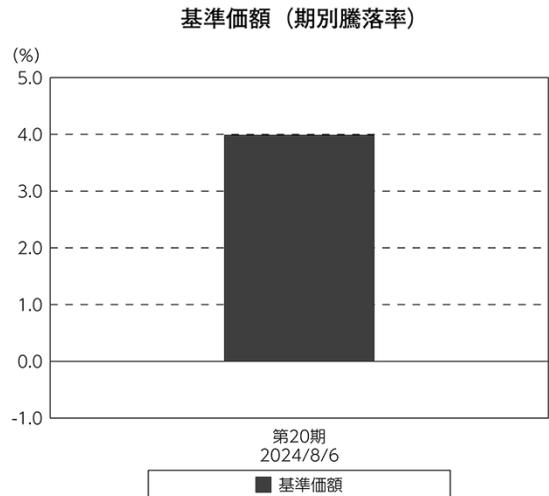
### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

## ◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時15,955.44円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり110円となりました。

- ・ 実質的に投資している、高利回り事業債（ハイ・イールド債）を含む世界の債券※<sup>1</sup>および米ドル建ての企業向け貸付債権（バンクローン）からのインカムゲイン（利子収入）
- ・ 実質的に投資している、高利回り事業債（ハイ・イールド債）を含む世界の債券および米ドル建ての企業向け貸付債権（バンクローン）からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 円／投資対象資産にかかる通貨、円／選定通貨※<sup>2</sup>の為替変動

※<sup>1</sup> 国債、政府機関債、国際機関債、社債など。ハイ・イールド債のほか、新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（現地通貨建てを含みます。）等を含みます。

※<sup>2</sup> 選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した通貨を指します。

#### ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年2月7日～2024年8月6日)

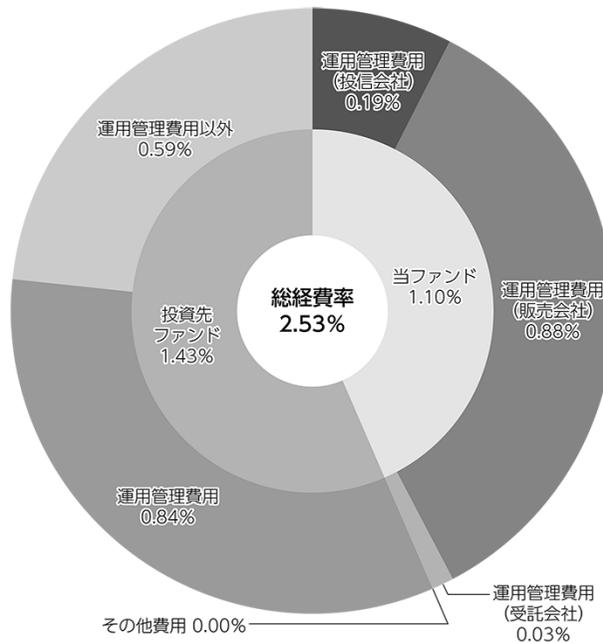
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	88	0.547	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.093)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(71)	(0.438)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	88	0.548	
期中の平均基準価額は、16,160円です。			

- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
 \* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 \* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
 \* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。  
 \* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.53%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.53
①当ファンドの費用の比率	1.10
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.84
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.59

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、保有する一部債券の米国の税制対応のための費用が含まれます。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社から知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年2月7日～2024年8月6日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ボンド-CESクラス	口 —	千円 —	口 42,862	千円 196,661

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネー マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 98	千円 99

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年2月7日～2024年8月6日)

## 利害関係人との取引状況

＜野村グローバルボンド投信 Eコース＞  
該当事項はございません。

## ＜野村マネー マザーファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2024年8月6日現在)

2024年8月6日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
			口
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドーグローバル・ボンドーCRSクラス			42,862
合	計		42,862

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
			千口
野村マネー マザーファンド			98

\*単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年8月6日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		160,722	100.0
投資信託財産総額		160,722	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年8月6日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	160,722,276
コール・ローン等	160,721,234
未収利息	1,042
(B) 負債	1,010,136
未払信託報酬	1,008,183
その他未払費用	1,953
(C) 純資産総額(A-B)	159,712,140
元本	100,098,882
償還差益金	59,613,258
(D) 受益権総口数	100,098,882口
1万口当たり償還価額(C/D)	15,955円44銭

(注) 期首元本額は126,867,489円、期中追加設定元本額は50,871円、期中一部解約元本額は26,819,478円、1口当たり純資産額は1.595544円です。

## ○損益の状況 (2024年2月7日～2024年8月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,208,516
受取配当金	4,202,401
受取利息	6,121
支払利息	△ 6
(B) 有価証券売買損益	2,815,429
売買益	4,814,382
売買損	△ 1,998,953
(C) 信託報酬等	△ 1,010,136
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,013,809
(E) 前期繰越損益金	52,744,192
(F) 追加信託差損益金	855,257
(配当等相当額)	( 30,787,472)
(売買損益相当額)	(△29,932,215)
償還差益金(D+E+F)	59,613,258

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年8月11日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年8月6日		資産総額	160,722,276円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,010,136円
受益権口数	524,524,153口	100,098,882口	△424,425,271口	純資産総額	159,712,140円
元本額	524,524,153円	100,098,882円	△424,425,271円	受益権口数	100,098,882口
				1万円当たり償還金	15,955円44銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	3,184,096,661円	3,338,339,715円	10,484円	10円	0.1%
第2期	3,463,633,097	3,575,986,508	10,324	10	0.1
第3期	2,716,426,899	2,307,815,643	8,496	0	0.0
第4期	2,257,541,460	1,948,248,664	8,630	0	0.0
第5期	2,075,411,755	2,045,378,040	9,855	0	0.0
第6期	1,847,626,605	1,968,011,172	10,652	10	0.1
第7期	1,319,610,056	1,437,116,257	10,890	10	0.1
第8期	1,082,503,089	1,097,696,686	10,140	10	0.1
第9期	1,159,368,741	1,129,300,938	9,741	0	0.0
第10期	998,065,866	945,430,275	9,473	0	0.0
第11期	974,112,063	1,001,376,233	10,280	0	0.0
第12期	759,439,043	627,569,709	8,264	0	0.0
第13期	310,791,993	292,015,410	9,396	0	0.0
第14期	264,305,378	271,301,136	10,265	10	0.1
第15期	234,933,860	250,220,277	10,651	10	0.1
第16期	194,021,102	226,577,206	11,678	10	0.1
第17期	174,663,381	210,824,805	12,070	10	0.1
第18期	161,433,608	223,850,671	13,866	10	0.1
第19期	126,867,489	194,665,436	15,344	10	0.1

## ○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金(税込み)	15,955円44銭
----------------	------------

## ○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2024年7月4日＞